

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 19 週(5 月 5 日～ 5 月 11 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 病原体(ウイルス)検出情報(4月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.00	(6.56)	➔	↗	➔	↘
2	A群溶連菌咽頭炎	1.18	(0.97)	➔	➔	➔	↗
3	インフルエンザ	1.13	(1.61)	↘	↘	↘	↘
4	水痘	0.91	(1.38)	➔	↘	↗	↘
5	咽頭結膜熱	0.82	(0.53)	↗	↑	↘	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↘減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎はほぼ例年の数値で推移していますが、前週よりは増加しています。インフルエンザは減少傾向ですが、定点当たりの数値が依然として1.0を上回っています。

A群溶連菌咽頭炎(A群溶血性レンサ球菌咽頭炎)の定点当たりの患者数が奈良市保健所管内で2.43から3.14と増加傾向です。A群溶連菌咽頭炎の病原体は日常よく見られ、のどの痛みだけでなくとびひなどの原因にもなります。予防のためには、石鹼による手洗い、うがいが大切です。抗生物質で治癒することができますので、医師の診断を受けてください。とびひは、引っかき傷をつくらないようにし、集団生活の場では、患部を包帯などで覆って下さい。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(4月) ◆

* ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	臨床診断名
ロタ A	2	1		ロタウイルス胃腸炎(3)
アデノ 3	1			咽頭結膜熱(1)
エコー 11		2		脳症(2)
ノロ GI			1	感染性胃腸炎(1)
ノロ GII		1		感染性胃腸炎(1)
インフルエンザ AH3	1			インフルエンザ(1)
インフルエンザ pdm	3		3	インフルエンザ(6)
インフルエンザ B	8		5	インフルエンザ(13)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 19 週 5 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	61 (1.13)	6 (0.55)	37 (2.31)	5 (0.45)	9 (0.82)	1 (0.50)	3 (1.00)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	2 (0.06)				1 (0.14)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	28 (0.82)	4 (0.57)	13 (1.30)	2 (0.29)	7 (1.00)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	40 (1.18)	22 (3.14)	5 (0.50)	5 (0.71)	6 (0.86)	1 (1.00)	1 (0.50)	
感染性胃腸炎	238 (7.00)	62 (8.86)	97 (9.70)	34 (4.86)	38 (5.43)	2 (2.00)	5 (2.50)	
水痘	31 (0.91)	7 (1.00)	7 (0.70)	8 (1.14)	9 (1.29)			
手足口病	3 (0.09)	2 (0.29)			1 (0.14)			
伝染性紅斑	4 (0.12)	1 (0.14)		3 (0.43)				
突発性発しん	19 (0.56)	10 (1.43)	4 (0.40)	4 (0.57)			1 (1.00)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	3 (0.09)		1 (0.10)	1 (0.14)			1 (1.00)	
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	2 (0.29)		1 (0.14)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	2 (0.22)		1 (0.33)				-	1 (1.00)
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)	1 (1.00)	2 (1.00)					-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3件、葛城4件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1件) 風しん1件(奈良市1件)

❖ 第 19 週のトピックス ❖

◆野生型ポリオの国際的拡大のリスクに関してWHOが声明を出しました
(厚生労働省検疫所)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/05071601.html>

◆感染症法に基づく届出基準又は届出様式が一部変更されることになりました(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01.html>

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1		2	1	3				1	1	2	6	10	1	1		1	1	1	1	33	5911
	女				3	1	1	1					1	5	4	1	2	4	2	1	2		28	5933
RSウイルス感染症	男			1			1															2	129	
	女																						107	
咽頭結膜熱	男			7	2	1	3			2												15	154	
	女		1	1	4	3	1	1	1		1											13	128	
A群溶連菌咽頭炎	男			1		2	3	5	2	1	1	4	3									22	288	
	女					1		4		2	6	2	2		1							18	260	
感染性胃腸炎	男		9	15	8	17	4	4	7	13	5	9	17	2	13							123	1750	
	女		7	16	11	12	10	7	5	4	10	3	8	3	19							115	1589	
水痘	男		1	1	3	3	3	1	1				1									14	294	
	女		1	2	3	1	4		2	1	1	2										17	259	
手足口病	男					1																1	4	
	女												1									2	6	
伝染性紅斑	男					2					1											3	18	
	女																					1	23	
突発性発しん	男		4	4	1		1															10	96	
	女		4	5																		9	64	
百日咳	男																							
ヘルパンギーナ	男			1		1																2	13	
流行性耳下腺炎	男			1																		1	9	
	女										1			1								2	29	
	女																					2	27	
急性出血性結膜炎	男																							
流行性角結膜炎	男																					1	26	
	女																					1	36	
細菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						1	
無菌性髄膜炎	男																						3	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男																						1	
	女																						1	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	12	
	女		2																			2	10	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均

